

## 社会からの支持をいただくために、積極的な情報開示を推進しています。

当グループは、事業活動はもちろん、環境保全や社会貢献に関する活動について積極的な情報開示を行うことによって、お客様、株主・投資家、地域社会、行政、従業員などのステークホルダー（利害関係者）の方々から支持・信頼をいただける企業となることを目指しています。

### 環境保全のメッセージや活動に関する情報発信

広く一般の方々のご理解をいただくために、2000年度に引き続き、当社の環境メッセージや「ゼロフレアプロジェクト<sup>\*1</sup>」を、テレビCMで放送しました。アブダビ首長国での展示会でも、これらのCMをビデオで放映し、ご来場者から好評をいただきました。

### 幅広く社会に向けた環境意識啓発活動

幅広い方々に、地球環境について考えていただく一助となるように、環境コンメンタリーマガジン「ダジアン」を、年3回発行し、博物館などに送付しています。2001年度は、第39号「豆」、第40号「風」、第41号「貝」を発行しました。毎回、身近な環境テーマを取りあげ、それに関する第一人者の方々からコメントをいただく内容です。同じ内容をインターネットでも公開しています。



<http://www.cosmo-oil.co.jp>

環境コンメンタリーマガジン「ダジアン」

### 透明性の高い開かれた企業を目指して

IR（投資家向け広報）として、当社では、年2回の決算報告会を開催しているほか、株主通信



「アニュアルレポート」と「ファクトブック」

「シーズメール」を年4回、発行しています。海外投資家の方々に向けて、英語版のアニュアルレポート、ファクトブック、株主通信を発行しています。

\*1 29ページを参照。

\*2 5～6ページを参照。



株主通信「シーズ・メール」と英文版「CLOSE-UP」

### 外部評価

積極的な情報開示を通じて、外部からの評価を受けることは、自社の「環境先進企業度」の確認にもつながります。

当社は2002年4月、「第11回地球環境大賞」において「地球環境会議が選ぶ優秀企業賞」を受賞しました。原油の生産段階から販売までを有機的に結ぶ環境経営体制の構築<sup>\*2</sup>や、ゼロフレアプロジェクトにより年間約20万トンのCO<sub>2</sub>排出量削減に貢献していることなどが評価されました。2002年5月には、東洋経済新報社とグリーンリポーティング・フォーラムの共催による「第5回環境報告書賞」で、当社の「環境報告書2001」が優良賞を受賞しました。



第11回「地球環境大賞」において「地球環境会議が選ぶ優良企業賞」を受賞



環境報告書優良賞受賞